

令和2年5月18日
株式会社 中国銀行

新型コロナウイルス感染症による影響を受けたみなさまへのファンド対応について

新型コロナウイルス感染症により影響を受けているみなさまにお見舞い申し上げます。

当行では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を支援するためにファンドの検討を開始しましたのでお知らせいたします。

ファンドに関して

ファンドに関しましては、平成30年7月豪雨被災地域の金融機関および株式会社地域経済活性化支援機構とともに、被災された事業者の皆さまにおける事業継続・復興を支援させていただくために設立した「西日本広域豪雨復興支援ファンド（以下「本ファンド」という）を活用し、以下の2点について投資対象を拡充する予定です。

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けたお客さまへの資金ニーズに対する支援の追加。
- (2) 支援対象地域を追加（香川県、徳島県）。

なお、本ファンド取扱開始時には改めてご通知いたします。

今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症により影響を受けられたお客さまへの万全のサポート体制の強化に尽力してまいります。

本ファンドの特徴

- ・本ファンドは、西日本豪雨災害による被災地域全域をカバーし被災された事業者のみなさまの事業の継続や再開、再建を支援するため、被災地域の主要な金融機関が連携することを目的に設立しました。
- ・経営課題提案型営業ノウハウとコンサルティング機能を持つ当行をはじめとする金融機関と、優先株式や劣後ローン等の多様な金融サービスのノウハウを有する地域経済活性化支援機構（REVIC）が連携し、中長期の資本金性を提供することで、お客さまの成長や発展の支援に取り組んでまいります。

本ファンドの概要は以下の通りです。（令和2年5月18日現在）

名称	西日本広域豪雨復興支援ファンド投資事業有限責任組合
ファンド金額	2,740百万円（当行は、500百万円を出資）
組合員構成	当行、広島銀行、伊予銀行、愛媛銀行、日本政策投資銀行 山陰合同銀行、高知銀行、玉島信用金庫、愛媛信用金庫 笠岡信用組合、地域経済活性化支援機構 REVICキャピタル、ロングブラックパートナーズ
設立日	平成30年10月31日（水）
存続期間	10年間
業務運営者	REVICキャピタル、ロングブラックパートナーズ

以 上